

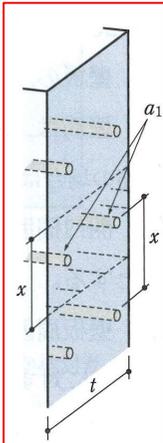
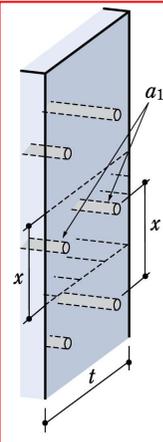
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
1	3	2 段目 16	<b>2</b> <u>壁量設計</u> ————— 273	<b>2</b> <u>軸組構法住宅の構造設計</u> ————— 273
	273	ページ 全体	(別添 No. 4 参照)	(別添 No. 4 参照)
	273~ 283 (奇数 ページ)	柱	(別添 No. 4, 6, 8, 10, 12, 14 参照)	(別添 No. 4, 6, 8, 10, 12, 14 参照)
	274~ 275	7~17 1~2	(別添 No. 5, 6 参照)	(別添 No. 5, 6 参照)
	275	20	(別添 No. 6 参照)	(別添 No. 6 参照)
		図 1	(別添 No. 6 参照)	(別添 No. 6 参照)
		側注 1	(別添 No. 6 参照)	(別添 No. 6 参照)
	276	図 3	(別添 No. 7 参照)	(別添 No. 7 参照)
		表 3	(別添 No. 7 参照)	(別添 No. 7 参照)
	278	表 4	(別添 No. 9 参照)	(別添 No. 8 表 5 参照)

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
1 (続き)	317	2 段目	1 階 y 方向 必要壁量 <u>16.50</u> m	1 階 y 方向 必要壁量 <u>13.00</u> m
		34		
		36	2 階 y 方向 必要壁量 <u>4.41</u> m	2 階 y 方向 必要壁量 <u>5.00</u> m
	318	1 段目	<u>壁量設計</u> ……………273	削除
	43			
2	149	側注 1	$M_{BC} = \frac{45 \text{ kN/m} \times (4 \text{ m})^2}{12}$ 挿入	$M_{BC} = \frac{45 \text{ kN/m} \times (4 \text{ m})^2}{12}$
3	181	側注 4	<p>④ 日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」(2018)による。</p>	<p>④ 日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」(2024)による。</p>
	182	側注 5	<p>⑤ 日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」(2018)による。</p>	<p>⑤ 日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」(2024)による。</p>
	183	側注 2	<p>② 日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」(2018)による。</p>	<p>② 日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」(2024)による。</p>

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
3 (続き)	183	側注 5	(日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」 <u>(2018)</u> による)。	(日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」 <u>(2024)</u> による)。
	189	側注 1	① 許容耐力の算定には、日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」 <u>(2018)</u>	① 許容耐力の算定には、日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」 <u>(2024)</u>
		側注 3	③ 日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」 <u>(2018)</u>	③ 日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」 <u>(2024)</u>
	195	25～26	日本建築学会編「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」 <u>(2018)</u> による構造計算では、 削除	日本建築学会編「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」による構造計算では、
198	側注 2	② 具体的な計算式は、日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」 <u>(2018)</u> による。	② 具体的な計算式は、日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」 <u>(2024)</u> による。	

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
3 (続き)	212	5	$l_d$ ：付着長さ（付着検定断面から鉄筋端またはフック開始点までの長さ） <small>挿入</small>	$l_d$ ：付着長さ（付着検定断面から鉄筋端またはフック開始点までの長さ）で、 <u>スパン内に通し配筋される鉄筋の場合は曲げ材の内法長さ</u>
		9～ 12	<p>① 付着検定断面は、<u>以下の断面とする。</u></p> <p>①<u>最大曲げモーメントとなる断面。</u></p> <p>②<u>スパン内で鉄筋を減らす（カットオフ）場合に、カットオフ筋が計算上不要となる断面で、残りの鉄筋に対して検討する<sup>②</sup>。</u></p>	<p>① 付着検定断面は、<u>スパン内で最大曲げモーメントとなる断面とする<sup>②</sup>。</u></p>
	16～ 18	<p><u>カットオフ筋の必要長さは、必要付着長さの算定を行って決める必要があるが、日本建築学会の「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説」では、図25のように定めている<sup>③</sup>。</u></p> <p><small>挿入</small></p>	<p><u>スパン途中で減らされる鉄筋（カットオフ筋）は、付着の検定を行って必要長さを決め、かつ、計算上不要となる断面を超えて曲げ材の有効せいの長さ以上延長する必要がある。なお、日本建築学会の「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説」では、<u>カットオフ筋の必要長さを</u>図25のように定めている<sup>③</sup>。</u></p>	
		側注 2	<p>② モーメントが減少することによって鉄筋本数が減じられると、残りの鉄筋の応力度が大きくなるので、その位置で改めて残された鉄筋の付着の検定が必要になる。</p>	<p>② 長期荷重が支配的な梁の下端筋では、付着検定断面はスパン中央付近となる。</p>
		側注 3	<p>③ 日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」（2018）に、</p>	<p>③ 日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」（2024）に、</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
3 (続き)	220	側注 2	<p>② 日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」(2018)による。</p>	<p>② 日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」(2024)による。</p>
	221	2	$Q_2 = r(Q_w + \sum Q_c)$ <p style="text-align: center;">挿入</p>	$Q_2 = r(\sum Q_w + \sum Q_c)$
	6~7		<p>示すような縦に開口が連続するときの開口高さによる低減率で、<u>ピロティの直上階あるいは中間階の単層壁では<math>\lambda = 1</math>、それ以外では<math>\lambda = \frac{1}{2} \left( 1 + \frac{l_0}{l} \right)</math>とする。</u></p>	<p>示すような縦に開口が連続するときの開口高さによる低減率で、<u>損傷制御の検討では<math>\lambda = 1</math>、ピロティの直上階あるいは中間階の単層壁の安全性の検討では<math>\lambda = 1</math>、それ以外の耐震壁の安全性の検討では開口がほぼ縦一列のときに<math>\lambda = \frac{1}{2} \left( 1 + \frac{l_0}{l} \right)</math>の値で緩和できる場合がある。</u></p>
	図 33		<p style="text-align: center;">図 33 連続する縦開口の破壊イメージ (日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」(2018)より作成)</p>	<p style="text-align: center;">図 33 連続する縦開口の破壊イメージ (日本建築学会「鉄筋コンクリート構造計算規準・同解説」(2024)より作成)</p>

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
3 (続き)	221	11~ 17	<p><math>Q_w</math>：無開口の壁筋が負担できる許容せん断力で次式による。</p> <p><math>Q_w = p_s t l' f_t</math></p> <p><math>p_s</math>：壁の直交する各方向のせん断補強筋比 = <math>a_1 / xt</math> (図34)</p> <p><math>a_1</math>：壁筋1組の断面積 [mm<sup>2</sup>]</p> <p><math>x</math>：壁筋の間隔 [mm]                      <math>t</math>：壁厚 [mm]</p> <p><math>p_s \geq 1.2\%</math> のときは1.2%として計算する。</p> <p><math>l'</math>：壁板の内法長さ</p>  <p>図34 壁補強筋</p>	<p><math>Q_w</math>：無開口の壁板1枚の壁筋が負担できる許容せん断力で次式による。</p> <p><math>Q_w = p_s t l_e f_t</math></p> <p><math>p_s</math>：壁の直交する各方向のせん断補強筋比 = <math>a_1 / xt</math> (図34)</p> <p><math>a_1</math>：壁筋1組の断面積 [mm<sup>2</sup>]</p> <p><math>x</math>：壁筋の間隔 [mm]                      <math>t</math>：壁厚 [mm]</p> <p><math>p_s \geq 1.2\%</math> のときは1.2%として計算する。</p> <p><math>l_e</math>：壁板の有効長さで、両側に柱がある場合は壁板の内法長さ</p>  <p>図34 壁補強筋</p>
		側注	<p>削除</p> <p>挿入</p> <p>② → p.206式(15)</p>	<p>② → p.206式(15)</p>

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
4	223	側注 4	<p>④ 国土交通省住宅局建築指導課他 「<u>2007</u>年版建築物の構造関係技術基準解説書」 p.341 図<u>6.4-3</u>を単位変更した。</p>	<p>④ 国土交通省住宅局建築指導課他 「<u>2025</u>年版建築物の構造関係技術基準解説書」 p.409 図<u>6.4-2</u>を単位変更した。</p>
5	269	2~3	<p>住宅のような小規模な軸組構法を対象に<u>壁量設計とよばれる仕様規定の考え方を学ぶ。</u></p>	<p>住宅のような小規模な軸組構法を対象に、<u>その構造設計に対する簡易計算法と仕様規定の考え方を学ぶ。四つの簡易計算法による確認と七つの仕様規定を満たすことにより、構造の安全性が確保される。</u></p>
	270	6	(別添 No. 1 参照)	(別添 No. 1 参照)
	271	2	(別添 No. 2 参照)	(別添 No. 2 参照)
		図 2	(別添 No. 2 参照)	(別添 No. 2 参照)
	275	10~11	(別添 No. 6 参照)	(別添 No. 6 参照)
	279	6~7	(別添 No. 10 参照)	(別添 No. 8 1~2 行目 参照)

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
6	270	側注 4	(別添 No. 1 参照)	(別添 No. 1 参照)
7	270~ 271	16, 1	(別添 No. 1, 2 参照)	(別添 No. 1, 2 参照)
	271	7	(別添 No. 2 参照)	(別添 No. 2 参照)
		12~ 13	(別添 No. 2 参照)	(別添 No. 2 参照)
		側注 2	(別添 No. 2 参照)	(別添 No. 2 参照)
	274	1	(別添 No. 5 参照)	(別添 No. 5 参照)
		表 1 (タイトル)	(別添 No. 5 参照)	(別添 No. 5 参照)
		表 1	(別添 No. 5 参照)	(別添 No. 5 参照)
	275	6~ 7	(別添 No. 6 参照)	(別添 No. 6 参照)
	9	(別添 No. 6 参照)	(別添 No. 6 参照)	

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
7 (続き)	275	17	(別添 No. 6 参照)	(別添 No. 6 参照)
		側注 2	(別添 No. 6 参照)	(別添 No. 6 参照)
	276~ 277	5~7, 1~35, 図 4, 図 5	(別添 No. 7, 8 参照)	(別添 No. 7 参照)
	278~ 279	3~17, 1~5	(別添 No. 9, 10 参照)	(別添 No. 8 表 5 下 参照)
	282	1~7 図 9	(別添 No. 13 参照)	(別添 No. 14 6~12 行目, 図 9 参照)
	282~ 283	8~26, 1~2	(別添 No. 13, 14 参照)	(別添 No. 14 図 9 下 参照)
	283	3~4	(別添 No. 14 参照)	(別添 No. 12 11~12 行目 参照)
		17~ 19	(別添 No. 14 参照)	(別添 No. 13 1 行目下 参照)
		図 10 下	(別添 No. 14 参照)	(別添 No. 13 2~24 行目, 側注 1~3, 別添 No. 14 1~5 行目, 別添 No. 14 13~25 行目 側注 1~3 参照)

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
7 (続き)	318	1 段目	基礎……………217, 283	基礎……………217, 281
		47		
	319	2 段目	杭基礎……………283	削除
		15		
319	2 段目	布基礎……………283	布基礎……………281	
	17			
	3 段目	壁率比……………279	壁率比……………275	
		27		
		29	べた基礎……………283	べた基礎……………281
8	271	19	(別添 No. 2 参照)	(別添 No. 2 参照)
	272	表 3	(別添 No. 3 参照)	(別添 No. 3 参照)
	274	1	(別添 No. 5 参照)	(別添 No. 5 参照)
		2	(別添 No. 5 参照)	(別添 No. 5 参照)
		表 1	(別添 No. 5 参照)	(別添 No. 5 参照)
		16	(別添 No. 5 参照)	(別添 No. 5 参照)
		表 2	(別添 No. 5 参照)	(別添 No. 5 参照)

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
8 (続き)	276	4	(別添 No. 7 参照)	(別添 No. 7 参照)
		表 3	(別添 No. 7 参照)	(別添 No. 7 参照)
	278	1	(別添 No. 9 参照)	(別添 No. 7 5 行目 参照)
		2	(別添 No. 9 参照)	(別添 No. 7 6 行目 参照)
		図 6	(別添 No. 9 参照)	(別添 No. 8 図 4 参照)
		表 4	(別添 No. 9 参照)	(別添 No. 8 表 5 参照)
	279	13	(別添 No. 10 参照)	(別添 No. 8 8 行目 参照)
		15	(別添 No. 10 参照)	(別添 No. 8 10 行目 参照)
		20	(別添 No. 10 参照)	(別添 No. 8 15 行目 参照)
		22	(別添 No. 10 参照)	(別添 No. 9 1 行目 参照)
		23	(別添 No. 10 参照)	(別添 No. 9 2 行目 参照)
		28	(別添 No. 10 参照)	(別添 No. 9 7 行目 参照)

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文
	ページ	行		
8 (続き)	279	29	(別添 No. 10 参照)	(別添 No. 9 8 行目 参照)
		図 7	(別添 No. 10 参照)	(別添 No. 8 図 5 参照)
	280	表 5	(別添 No. 11 参照)	(別添 No. 9 表 6 参照)
		表 6	(別添 No. 12 参照)	(別添 No. 10 表 7 参照)
	281	1	(別添 No. 12 参照)	(別添 No. 11 1 行目 参照)
		図 8	(別添 No. 12 参照)	(別添 No. 11 図 6 参照)
	側注 1	(別添 No. 12 参照)	(別添 No. 11 側注 1 参照)	
	側注 2	(別添 No. 12 参照)	(別添 No. 11 側注 2 参照)	
	表 7 (タイトル)	(別添 No. 12 参照)	(別添 No. 11 表 8(タイトル) 参照)	
	表 7	(別添 No. 12 参照)	(別添 No. 11 表 8 参照)	
	283	9	(別添 No. 14 参照)	(別添 No. 12 17 行目 参照)
		表 8	(別添 No. 14 参照)	(別添 No. 12 表 10 参照)

番号	訂正箇所		原 文	訂 正文
	ページ	行		
8 (続き)	283	13	(別添 No. 14 参照)	(別添 No. 12 21 行目 参照)
		16	(別添 No. 14 参照)	(別添 No. 13 1 行目 参照)
		図 10	(別添 No. 14 参照)	(別添 No. 13 図 8 参照)
		表 9	(別添 No. 14 参照)	(別添 No. 13 表 11 参照)
9	272	表 2	(別添 No. 3 参照)	(別添 No. 3 参照)
	281	例題 2 下	(別添 No. 12 参照)	(別添 No. 11 12~33 行目, 側注 3~6, 別添 No. 12 表 9, 1~10 行目, 側注 1~3, 図 7 参照)
10	274	表 2	(別添 No. 5 参照)	(別添 No. 5 参照)
		側注	(別添 No. 5 参照)	(別添 No. 5 参照)
	275	10	(別添 No. 6 参照)	(別添 No. 6 参照)

番号	訂正箇所		原文	訂正文																																																																																																																																		
	ページ	行																																																																																																																																				
11	304	付録 6 タイトル下	<p>(日本建築学会「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説」(2010) から作成)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">主筋</th> <th rowspan="2">あば ら筋</th> <th colspan="5">主筋本数</th> </tr> <tr> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D19</td> <td>D10</td> <td>235 (195)</td> <td>290 (240)</td> <td>340 (295)</td> <td>395 (345)</td> <td>445 (400)</td> <td>500 (450)</td> </tr> <tr> <td>D13</td> <td>275 (215)</td> <td>330 (255)</td> <td>380 (310)</td> <td>435 (360)</td> <td>485 (415)</td> <td>540 (470)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D22</td> <td>D10</td> <td>235 (200)</td> <td>295 (250)</td> <td>355 (310)</td> <td>410 (365)</td> <td>470 (425)</td> <td>525 (480)</td> </tr> <tr> <td>D13</td> <td>275 (220)</td> <td>335 (265)</td> <td>395 (325)</td> <td>450 (380)</td> <td>510 (440)</td> <td>565 (500)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D25</td> <td>D10</td> <td>240 (210)</td> <td>305 (265)</td> <td>370 (330)</td> <td>435 (400)</td> <td>505 (465)</td> <td>570 (530)</td> </tr> <tr> <td>D13</td> <td>280 (225)</td> <td>345 (280)</td> <td>410 (350)</td> <td>475 (415)</td> <td>540 (480)</td> <td>610 (545)</td> </tr> <tr> <td>D16</td> <td>320 (245)</td> <td>385 (300)</td> <td>450 (365)</td> <td>515 (435)</td> <td>585 (500)</td> <td>650 (565)</td> </tr> </tbody> </table>	主筋	あば ら筋	主筋本数					2	3	4	5	6	7	D19	D10	235 (195)	290 (240)	340 (295)	395 (345)	445 (400)	500 (450)	D13	275 (215)	330 (255)	380 (310)	435 (360)	485 (415)	540 (470)	D22	D10	235 (200)	295 (250)	355 (310)	410 (365)	470 (425)	525 (480)	D13	275 (220)	335 (265)	395 (325)	450 (380)	510 (440)	565 (500)	D25	D10	240 (210)	305 (265)	370 (330)	435 (400)	505 (465)	570 (530)	D13	280 (225)	345 (280)	410 (350)	475 (415)	540 (480)	610 (545)	D16	320 (245)	385 (300)	450 (365)	515 (435)	585 (500)	650 (565)	<p>(日本建築学会「鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説」(2021) から作成)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">主筋</th> <th rowspan="2">あば ら筋</th> <th colspan="5">主筋本数</th> </tr> <tr> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D19</td> <td>D10</td> <td>235 (200)</td> <td>290 (240)</td> <td>345 (295)</td> <td>400 (350)</td> <td>450 (405)</td> <td>505 (460)</td> </tr> <tr> <td>D13</td> <td>275 (215)</td> <td>330 (260)</td> <td>385 (310)</td> <td>435 (365)</td> <td>490 (420)</td> <td>545 (475)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D22</td> <td>D10</td> <td>240 (205)</td> <td>295 (250)</td> <td>355 (310)</td> <td>415 (370)</td> <td>475 (430)</td> <td>535 (490)</td> </tr> <tr> <td>D13</td> <td>275 (220)</td> <td>335 (270)</td> <td>395 (325)</td> <td>455 (385)</td> <td>515 (445)</td> <td>570 (505)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D25</td> <td>D10</td> <td>240 (210)</td> <td>305 (270)</td> <td>375 (335)</td> <td>440 (400)</td> <td>505 (470)</td> <td>575 (535)</td> </tr> <tr> <td>D13</td> <td>280 (225)</td> <td>345 (285)</td> <td>415 (350)</td> <td>480 (420)</td> <td>545 (485)</td> <td>615 (550)</td> </tr> <tr> <td>D16</td> <td>320 (245)</td> <td>385 (305)</td> <td>455 (370)</td> <td>520 (435)</td> <td>590 (505)</td> <td>655 (570)</td> </tr> </tbody> </table>	主筋	あば ら筋	主筋本数					2	3	4	5	6	7	D19	D10	235 (200)	290 (240)	345 (295)	400 (350)	450 (405)	505 (460)	D13	275 (215)	330 (260)	385 (310)	435 (365)	490 (420)	545 (475)	D22	D10	240 (205)	295 (250)	355 (310)	415 (370)	475 (430)	535 (490)	D13	275 (220)	335 (270)	395 (325)	455 (385)	515 (445)	570 (505)	D25	D10	240 (210)	305 (270)	375 (335)	440 (400)	505 (470)	575 (535)	D13	280 (225)	345 (285)	415 (350)	480 (420)	545 (485)	615 (550)	D16	320 (245)	385 (305)	455 (370)	520 (435)	590 (505)	655 (570)
		主筋				あば ら筋	主筋本数																																																																																																																															
2	3		4	5	6		7																																																																																																																															
D19	D10	235 (195)	290 (240)	340 (295)	395 (345)	445 (400)	500 (450)																																																																																																																															
	D13	275 (215)	330 (255)	380 (310)	435 (360)	485 (415)	540 (470)																																																																																																																															
D22	D10	235 (200)	295 (250)	355 (310)	410 (365)	470 (425)	525 (480)																																																																																																																															
	D13	275 (220)	335 (265)	395 (325)	450 (380)	510 (440)	565 (500)																																																																																																																															
D25	D10	240 (210)	305 (265)	370 (330)	435 (400)	505 (465)	570 (530)																																																																																																																															
	D13	280 (225)	345 (280)	410 (350)	475 (415)	540 (480)	610 (545)																																																																																																																															
	D16	320 (245)	385 (300)	450 (365)	515 (435)	585 (500)	650 (565)																																																																																																																															
主筋	あば ら筋	主筋本数																																																																																																																																				
		2	3	4	5	6	7																																																																																																																															
D19	D10	235 (200)	290 (240)	345 (295)	400 (350)	450 (405)	505 (460)																																																																																																																															
	D13	275 (215)	330 (260)	385 (310)	435 (365)	490 (420)	545 (475)																																																																																																																															
D22	D10	240 (205)	295 (250)	355 (310)	415 (370)	475 (430)	535 (490)																																																																																																																															
	D13	275 (220)	335 (270)	395 (325)	455 (385)	515 (445)	570 (505)																																																																																																																															
D25	D10	240 (210)	305 (270)	375 (335)	440 (400)	505 (470)	575 (535)																																																																																																																															
	D13	280 (225)	345 (285)	415 (350)	480 (420)	545 (485)	615 (550)																																																																																																																															
	D16	320 (245)	385 (305)	455 (370)	520 (435)	590 (505)	655 (570)																																																																																																																															
		(a)																																																																																																																																				
		(b)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">主筋</th> <th rowspan="2">帯筋</th> <th colspan="5">主筋本数</th> </tr> <tr> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D19</td> <td>D10</td> <td>285 (235)</td> <td>340 (285)</td> <td>390 (340)</td> <td>445 (395)</td> <td>495 (445)</td> <td>550 (500)</td> </tr> <tr> <td>D13</td> <td>320 (250)</td> <td>375 (300)</td> <td>425 (355)</td> <td>480 (410)</td> <td>535 (460)</td> <td>585 (515)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D22</td> <td>D10</td> <td>295 (245)</td> <td>350 (305)</td> <td>410 (360)</td> <td>465 (420)</td> <td>525 (480)</td> <td>585 (535)</td> </tr> <tr> <td>D13</td> <td>330 (260)</td> <td>390 (320)</td> <td>445 (375)</td> <td>505 (435)</td> <td>560 (495)</td> <td>620 (550)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D25</td> <td>D10</td> <td>305 (265)</td> <td>370 (330)</td> <td>435 (395)</td> <td>500 (460)</td> <td>570 (530)</td> <td>635 (595)</td> </tr> <tr> <td>D13</td> <td>340 (275)</td> <td>405 (340)</td> <td>470 (405)</td> <td>540 (470)</td> <td>605 (540)</td> <td>670 (605)</td> </tr> <tr> <td>D16</td> <td>380 (295)</td> <td>445 (360)</td> <td>510 (425)</td> <td>575 (490)</td> <td>640 (560)</td> <td>710 (625)</td> </tr> </tbody> </table>	主筋	帯筋	主筋本数					3	4	5	6	7	8	D19	D10	285 (235)	340 (285)	390 (340)	445 (395)	495 (445)	550 (500)	D13	320 (250)	375 (300)	425 (355)	480 (410)	535 (460)	585 (515)	D22	D10	295 (245)	350 (305)	410 (360)	465 (420)	525 (480)	585 (535)	D13	330 (260)	390 (320)	445 (375)	505 (435)	560 (495)	620 (550)	D25	D10	305 (265)	370 (330)	435 (395)	500 (460)	570 (530)	635 (595)	D13	340 (275)	405 (340)	470 (405)	540 (470)	605 (540)	670 (605)	D16	380 (295)	445 (360)	510 (425)	575 (490)	640 (560)	710 (625)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">主筋</th> <th rowspan="2">帯筋</th> <th colspan="5">主筋本数</th> </tr> <tr> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">D19</td> <td>D10</td> <td>285 (235)</td> <td>340 (290)</td> <td>395 (345)</td> <td>450 (400)</td> <td>505 (450)</td> <td>555 (505)</td> </tr> <tr> <td>D13</td> <td>320 (250)</td> <td>375 (305)</td> <td>430 (360)</td> <td>485 (415)</td> <td>540 (465)</td> <td>590 (520)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D22</td> <td>D10</td> <td>295 (250)</td> <td>355 (310)</td> <td>415 (370)</td> <td>475 (425)</td> <td>530 (485)</td> <td>590 (545)</td> </tr> <tr> <td>D13</td> <td>330 (265)</td> <td>390 (320)</td> <td>450 (380)</td> <td>510 (440)</td> <td>565 (500)</td> <td>625 (560)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">D25</td> <td>D10</td> <td>305 (270)</td> <td>375 (335)</td> <td>440 (400)</td> <td>505 (470)</td> <td>575 (535)</td> <td>640 (605)</td> </tr> <tr> <td>D13</td> <td>340 (275)</td> <td>410 (345)</td> <td>475 (410)</td> <td>545 (475)</td> <td>610 (545)</td> <td>675 (610)</td> </tr> <tr> <td>D16</td> <td>380 (295)</td> <td>445 (365)</td> <td>515 (430)</td> <td>580 (495)</td> <td>650 (565)</td> <td>715 (630)</td> </tr> </tbody> </table>	主筋	帯筋	主筋本数					3	4	5	6	7	8	D19	D10	285 (235)	340 (290)	395 (345)	450 (400)	505 (450)	555 (505)	D13	320 (250)	375 (305)	430 (360)	485 (415)	540 (465)	590 (520)	D22	D10	295 (250)	355 (310)	415 (370)	475 (425)	530 (485)	590 (545)	D13	330 (265)	390 (320)	450 (380)	510 (440)	565 (500)	625 (560)	D25	D10	305 (270)	375 (335)	440 (400)	505 (470)	575 (535)	640 (605)	D13	340 (275)	410 (345)	475 (410)	545 (475)	610 (545)	675 (610)	D16	380 (295)	445 (365)	515 (430)	580 (495)	650 (565)	715 (630)
主筋	帯筋	主筋本数																																																																																																																																				
		3	4	5	6	7	8																																																																																																																															
D19	D10	285 (235)	340 (285)	390 (340)	445 (395)	495 (445)	550 (500)																																																																																																																															
	D13	320 (250)	375 (300)	425 (355)	480 (410)	535 (460)	585 (515)																																																																																																																															
D22	D10	295 (245)	350 (305)	410 (360)	465 (420)	525 (480)	585 (535)																																																																																																																															
	D13	330 (260)	390 (320)	445 (375)	505 (435)	560 (495)	620 (550)																																																																																																																															
D25	D10	305 (265)	370 (330)	435 (395)	500 (460)	570 (530)	635 (595)																																																																																																																															
	D13	340 (275)	405 (340)	470 (405)	540 (470)	605 (540)	670 (605)																																																																																																																															
	D16	380 (295)	445 (360)	510 (425)	575 (490)	640 (560)	710 (625)																																																																																																																															
主筋	帯筋	主筋本数																																																																																																																																				
		3	4	5	6	7	8																																																																																																																															
D19	D10	285 (235)	340 (290)	395 (345)	450 (400)	505 (450)	555 (505)																																																																																																																															
	D13	320 (250)	375 (305)	430 (360)	485 (415)	540 (465)	590 (520)																																																																																																																															
D22	D10	295 (250)	355 (310)	415 (370)	475 (425)	530 (485)	590 (545)																																																																																																																															
	D13	330 (265)	390 (320)	450 (380)	510 (440)	565 (500)	625 (560)																																																																																																																															
D25	D10	305 (270)	375 (335)	440 (400)	505 (470)	575 (535)	640 (605)																																																																																																																															
	D13	340 (275)	410 (345)	475 (410)	545 (475)	610 (545)	675 (610)																																																																																																																															
	D16	380 (295)	445 (365)	515 (430)	580 (495)	650 (565)	715 (630)																																																																																																																															